

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月29日

千葉県知事 熊谷 俊 人 殿



提出者

住 所 千葉県我孫子市我孫子3丁目22番16号

氏 名 小池 起業 株式会社

代表取締役 小池 新一

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 04-7184-0251

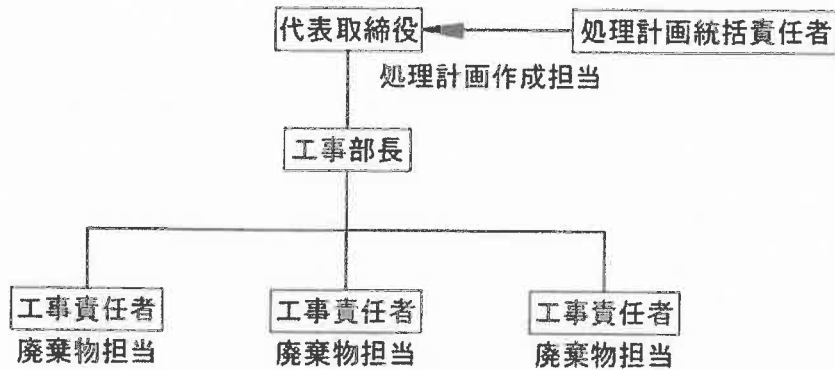
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	小池起業株式会社
事業場の所在地	千葉県我孫子市我孫子3丁目22番16号
計画期間	令和 5年4月1日から令和 6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	大分類：建設業 中分類：総合工事業
② 事業の規模	前年度の元請完成工事高 226百万円
③ 従業員数	13人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre> graph LR     A[一般工事] --&gt; B[がれき類]     A --&gt; C[塵7Mリ]     A --&gt; D[廃プラスチック]     B --&gt; E[中間処理業者へ処理]     C --&gt; E     D --&gt; E     E --&gt; F[再生材として再利用]     E --&gt; G[焼却処分]     E --&gt; H[埋立処分]             </pre>

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		別紙のとおり
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		別紙のとおり
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類：アスファルト殻、コンクリート殻、路盤廃材等に分別して中間処理施設へ搬入し、7A 7A殻については、合材プラントの中間処理施設へ搬入し、その他の廃棄物についても中間処理 施設へ搬入し処分する。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 今後とも現状のように分別して中間処理施設へ搬入し再利用するよ うに努める。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		別紙のとおり	
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 路盤廃材、コンクリート殻等については、現場内での再利用について検討。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		別紙とおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) がれき類：現場内で破砕機を用いて再生砕石として再利用。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】 別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組) これまでに、自社で埋立処分又は海洋投入処分を行ったことはない。	
②計画	【目標】 別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組) 引続き埋立処分又は海洋投入処分する予定はない。	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】 別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組) 発生した廃棄物について中間処理施設に処理を委託し、再資源化に努めている。	

②計画	【目標】 別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組) 今後とも中間処理施設へ処理を委託し再利用に努める。	
※事務処理欄		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度（ 令和4年度）実績】							
		産業廃棄物の種類	コンクリート殻	アスファルト・コンクリート殻	がれき類	廃アルカリ汚泥	廃プラスチック	建設混合廃棄物	木くず
① 現状	排出量		73.2 t	1763.2 t	574.3 t	9.1 t	2.6 t	0.7 t	6.3 t
	(これまでに実施した取組) 中間処理施設へ搬入し、再資源化できるものについては再資源化に努める。								
			【目標】						
		産業廃棄物の種類	コンクリート殻	アスファルト・コンクリート殻	がれき類	廃アルカリ汚泥	廃プラスチック	建設混合廃棄物	木くず
② 計画	排出量		70.0 t	1,760.0 t	570.0 t	9.0 t	2.0 t	0.5 t	6.0 t
	(今後実施する予定の取組) 今後とも中間処理施設へ搬入し、再資源化に努める。								

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】							
		産業廃棄物の種類	コンクリート殻	アスファルト・コンクリート殻	がれき類	廃アルカリ汚泥	廃プラスチック	建設混合廃棄物	木くず
① 現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
	(これまでに実施した取組) _____								
		【目標】							
		産業廃棄物の種類	コンクリート殻	アスファルト・コンクリート殻	がれき類	廃アルカリ汚泥	廃プラスチック	建設混合廃棄物	木くず
② 計画	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
	(今後実施する予定の取組) コンクリート殻及びがれき類の一部について現場内にて再生利用を行う。								

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】									
	産業廃棄物の種類	コンクリート殻	アスファルト・コンクリート殻	がれき類	廃アルカリ汚泥	廃プラスチック	建設混合廃棄物	木くず		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
(これまでに実施した取組)										
② 計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	コンクリート殻	アスファルト・コンクリート殻	がれき類	廃アルカリ汚泥	廃プラスチック	建設混合廃棄物	木くず		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
(今後実施する予定の取組)										



自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 令和4年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	コンクリート殻	アスファルト・コンクリート殻	がれき類	廃アルカリ汚泥	廃プラスチック	建設混合廃棄物	木くず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
	(これまでに実施した取組) これまでに自社で埋立処分又は海洋投入処分を行ったことはない。								
② 計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	コンクリート殻	アスファルト・コンクリート殻	がれき類	廃アルカリ汚泥	廃プラスチック	建設混合廃棄物	木くず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
	(今後実施する予定の取組) 引き続き埋立処分又は海洋投入処分をする予定はない。								

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】							
	産業廃棄物の種類	コンクリート殻	アスファルト・コンクリート殻	がれき類	廃アルカリ汚泥	廃プラスチック	建設混合廃棄物	木くず
	全処理委託量	73.2 t	1763.2 t	574.3 t	9.1 t	2.6 t	0.7 t	6.3 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	2.6 t	0.7 t	6.3 t
	再生利用業者への 処理委託量	73.2 t	1763.2 t	574.3 t	9.1 t	2.6 t	0.7 t	6.3 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) 中間処理施設に処理を委託し、再資源化に努めている。								

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリート殻	アスファルト・コンクリート殻	がれき類	廃アルカリ汚泥	廃プラスチック	建設混合廃棄物	木くず	
全処理委託量	70.0 t	1,760.0 t	570.0 t	9.0 t	2.0 t	0.5 t	6.0 t	
優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	2.0 t	0.5 t	6.0 t	
再生利用業者への 処理委託量	70.0 t	1,760.0 t	570.0 t	9.0 t	2.0 t	0.5 t	6.0 t	
認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	

② 計画

(今後実施する予定の取組)  
今後とも中間処理施設へ処理を委託し、再利用に努める。